

新型コロナウイルス感染症が心配な患者様へ

【PCR 検査のご案内】 2020年8月6日より行政検査である新型コロナウイルス感染症 PCR 検査を、当院で行政代行という形で受けることが可能となりました。当院では唾液検査を主軸に運用してまいります。

新型コロナウイルス感染症 PCR検査のご案内

	行政代行による検査		自由診療による検査	
実施時間	随時		随時	
検体	唾液		唾液	
診療形態	保険診療の一環		自由診療	
検査費用	PCR検査費用	1800点	自費	17000円
	微生物学的検査判断料	150点	診察料（初診時）	4000円
	上記、計1950点は0割負担となります			
	診断書（必要な方のみ）	3000円	診断書（必要な方のみ）	3000円
	英語診断書（必要な方のみ）	5000円	英語診断書（必要な方のみ）	5000円
結果	1～2日後		1～2日後	
予約方法	医師の診察により必要と認めるもの		症状がない方もお受けできます	

(注1) その他の保険診療で実施した医療行為は通常通りの料金が発生します

(注2) 当院では鼻腔粘液等、唾液以外の採取は致しません

(注3) 当院では迅速キットによる診断は実施致しません

【その他】

・唾液 PCR 検査は発症後 9 日ほどであれば鼻腔粘液採取法と陽性率に遜色はないと考えられております。

【インフルエンザ抗原検査】

当院では鼻かみ液による検査を実施する方針です。それも難しい際は従来通りの鼻腔粘液採取を実施致します。新型コロナウイルスの疑いが高い方にインフルエンザ検査を実施するときはできるだけ鼻かみ液による検査を推奨致します。(検査用のティッシュを検査時にお渡しします)

【新型コロナウイルス感染症に関して】

重症化率は 2% 弱であり、多くの方にとっては只の風邪です。しかし、高齢者（65 歳以上）、生活習慣病者、癌患者、免疫抑制状態の方、などは重症化しやすくなります。こうした方への感染拡大を防止することが大切です。新型コロナウイルス感染症は多くの国民の努力により流行は防げており、感冒症状者に PCR を実施してもその陽性率は 3～6%（首都圏）という状況です。また、PCR 検査の感度は 70% ほどで、実際感染していても 30% の方が「陰性」となることは多くのことを考えさせられます。陰性であっても感染者である可能性があること、コロナではない感冒症状でも感染拡大はしてはならない、との観点でエチケットの継続は何卒よろしく願いいたします。

【検査が陽性となった方へ】

呼吸苦や意識障害があるときは重症の恐れがあるため早めに連絡をするようにして下さい。中等症や重症者は保健所や基幹病院（順天堂大学附属浦安病院や東京ベイ浦安市川医療センター）と協力して適切な医療機関へ入院となります。軽症者は発症から 7～8 日で周囲への感染リスクは低下するとされており、社会復帰目安は発症から 10 日以上経過かつ症状消失から 72 時間経過（退院基準）、を準用すると良いでしょう。

ただの感冒でも多くは周囲へ感染拡大をする感染症です。症状が収まるまでは休養を取るのが社会的にも求められ、自分自身のメンテナンスにも必要です。